

サイバーセキュリティを考慮した 機器設計マネジメント入門



Japan

Add value.
Inspire trust.

2020年6月30日開催のご案内【オンライン】

産業機器や自動車は、例えば単体製品としての技術は成熟期にあったとしても、ネットワークにつながる機能を持つことで製品価値を高めることが一般的に知られるようになってきました。特に、2020年以降に本格的な成長期を迎えるとされる「自動車分野」では、インターネットとの接続機能を含んだCASEと呼ばれる技術潮流の本格化が予想されています。

一方で、機器がインターネットやネットワークにつながるコネクテッド製品化は、恩恵をもたらす半面、サイバー攻撃を受けるリスクが高まる要因にもなっています。2020年1月、NIST(米国標準技術局)は、ガイダンス文書「IoT 機器製造業者に対する勧告: NISTIR 8259 (2nd DRAFT)」を発行しましたが、具体的な対応プランが描けず頭を抱える管理者も多いようです。加えて、外部からのOSS(オープンソース・ソフトウェア)の導入により、品質に関わる開発の主導権が供給者(サプライヤー)側にあるような開発の水平分業化が進みつつある現在、受発注の関係において、品質に関連する課題が山積する事例も少なくないようです。

本セミナーでは、情報セキュリティ分野で活躍する専門家が登壇し、脅威分析・必要な対策(セキュリティ要件)の明確化等を含む開発プロジェクト開始及び要件定義時の考慮事項、共同開発者への情報開示等を含むサプライチェーンに関する考慮事項、OEM出荷の場合のセキュリティ等を含む製品ライフサイクルに関する考慮事項などについて解説いたします。

【内容】

1. 製品開発とサイバーセキュリティ
2. 開発プロジェクト開始及び要件定義時の考慮事項
3. 開発中の考慮事項
4. サプライチェーンに関する考慮事項
5. 生産、運用、及び製品ライフサイクルに関する考慮事項
6. セキュリティ設計の具体例に基づいた解説
7. 質疑応答

※内容は現在検討中で目安となります。

【講師】

小熊 慶一郎 氏

株式会社 KBIZ
代表取締役 マネジメントコンサルタント
CISSP, CISA
(ISC)2 Director of Business Development, Japan
情報処理安全確保支援士試験委員
東京電機大学 CySec 講師

モデレーター: 牛木 健雄

テュフズードジャパン株式会社
インフォサービス部 部長
MDSAP 審査員、ISO 13485 主任審査員
MDD ノーティファイドボディ主任審査員、博士(工学)

【日時】

2020年 6月30日(火) 13:30-17:00

※終了時間が前後する場合がございます。

※Microsoft Teams を使用して実施いたします。詳細は HP よりご確認ください。

【費用】

21,000円(テキスト・税込み)

【対象】

IoT 機器(医療機器を含む)の設計・開発に従事されている方
或いはその委託(アウトソース)管理に従事されている方
(同業者・コンサルティング関係の方のご参加はご遠慮願います)

【お申込】 弊社 HP よりお申し込みください。

<https://www.tuvsud.com/ja-jp/services/training/ac/medical/open-schedule>

2020.6.9 版

テュフズードジャパン株式会社 インフォサービス部

[本 社] 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 4-33-4 住友不動産西新宿ビル 4 号館 8F
TEL : 03-3372-3497 FAX : 03-3372-3347 E-mail : infoservice@tuv-sud.jp
www.tuvsud.com/ja-jp



TUV®